

# 益田市観光振興計画策定委託業務仕様書

## 1 目的

益田市においては、平成 27 年度に策定した「益田市観光振興・MICE 誘致計画」以降、「益田市総合振興計画」の中に観光振興に関する目標値等を定めて今日まで観光振興を図ってきたが、近年全国的にインバウンド需要の急増、旅行形態、価値観の変化などの様々な要因により、観光の市場が大きく変化している。また、昨年度益田市においても観光地域づくり法人（DMO）が設立され、データに基づく明確なコンセプトのもと官民連携により様々な施策が推進され始めようとしており、益田市として今後の観光振興等の具体的施策を含めた観光振興計画の策定が求められている。

本業務は、データを活用しながら益田市の観光における現状、課題について整理するとともに観光の目指すべき姿を設定し、観光に携わる行政、観光協会、地域の事業者、そして地域住民等の役割を明確化し、その目標達成に向けて官民が一体となって取組を進めるための観光振興計画を作成するものである。

## 2 観光振興計画の概要

### (1) 概要

今後 5 年間の益田市における観光振興の基本理念、目標を定め、それを実現するための施策を体系的に整理したもの

### (2) 構成の案

- ・観光の現状と課題
- ・観光振興の基本理念と目標
- ・観光振興施策の体系
- ・推進体制

## 3 契約期間

契約の日から令和 8 年 3 月 31 日まで

## 4 業務内容

### (1) 観光における現状の把握

益田市の観光に関する統計データを整理するとともに、観光客のニーズ把握、観光関連団体（観光施設、宿泊施設、商工・飲食等の事業者等）への現状の取組み・観光の現状に関する課題、意見聴取を行うことで、益田市の現状についての把握を行う。

また、益田市の観光分野における上位計画・関連計画との整合を図る必要もあるため、関係する既存計画等の整理を行う。

- ・上位計画、関連計画の整理
- ・既存観光関連データの整理
- ・観光の実態及びニーズ調査
- ・観光施設、観光団体への意見聴取

(2) 現状における課題の抽出・整理

上記の内容をもとに、現状での益田市の観光における課題の整理を行う。

(3) 観光事業者意見交換会の運営支援

観光関連事業者（飲食店、金融機関、観光施設、宿泊施設、農林漁業事業者等）との意見交換会を開催し、今後の観光振興に向けての取組み、組織づくりや関係者間の連携等についてのアイデアについて意見交換を行う。

意見交換会の開催にあたっては、必要となる資料の作成、当日の会場準備、会議の記録、議事録の作成を行う。

※ 会場の手配、会場にかかる費用負担は発注者が行う。

(4) 計画素案の作成

上記の内容をもとに本計画の基本方針、基本戦略、基本目標等について検討し、計画の体系について整理するとともに、今後の観光施策等についてとりまとめた計画素案の作成支援を行う。

特に、下記の事項については、計画素案に必ず盛り込むこと。

- ・ 益田市、観光協会、DMO等が担うそれぞれの業務の役割分担
- ・ 既存の観光資源や将来的に観光資源となり得るものの今後の方向性と活用のための戦略
- ・ 訪日インバウンド客の誘客に係る受入れ体制整備と具体的施策
- ・ 地域の交流人口と観光消費額拡大のための具体的施策
- ・ 観光事業における域内調達率の向上における地域産業の経済波及効果の拡大のための施策
- ・ 持続可能な観光のための推進体制とP D C Aサイクル

(5) 計画書・概要版の作成

益田市観光戦略会議での意見等をもとに計画素案を修正した計画案の作成を行う。

また、その計画案に対してパブリックコメントを実施する。パブリックコメントに必要な資料の作成、意見の整理及び意見への対応についての支援を行う。

そして、パブリックコメントでの意見を反映した観光振興計画書及び概要版の作成を行う。

(6) 益田市観光戦略会議の運営支援

計画を作成するにあたり関係機関、関係団体からの参加者で組織する益田市観光戦略会議を開催し、そこでの意見を観光振興計画に反映させる。

また、益田市観光戦略会議に開催に関して、会議で必要となる資料の作成、当日の運営支援、会議録の作成を行う。なお、会議の開催回数は4回程度を想定している。

## 5 成果品

- |                |      |
|----------------|------|
| ・ 計画書          | 50部  |
| ・ 概要版          | 100部 |
| ・ 電子データ (CD-R) | 1部   |